

第3回いがまち中学校区再編検討協議会 議事要旨

1. 日 時 2025(令和7)年 9 月 1 日(月) 19:00～21:00

2. 場 所 西柘植地区市民センター 大会議室

3. 出席者 別添資料 委員名簿のとおり 傍聴者:1 人

4. 概 要

※ 決定事項は★で表示

<事項1> あいさつ（奥澤会長）

いつ収まるかわからない暑さが続いているが、このあたりでも稲刈りが始まっている。

鈴鹿の方ではもう田んぼに稲は残っていなかった。

協議会を立ち上げてから地域の皆さんから様々な声を聞かせていただき、皆さんにも様々なお話をしながら進めている。今後もいろいろご意見を伺いながら進めていければ。

本日は改修とソフト面の2件について説明いただくので、よろしくお願い申し上げます。

<事項2(1)> 霊峰中学校校舎改修工事について

【資料 1-1 に基づく説明】（教育総務課 猪口）

8月3日(日)、8月7日(木)に開催した霊峰中学校施設見学について、参加者に行ったアンケートの回答を取りまとめている。なお、参加者は延べ27人(保護者延べ18人、児童のべ8人、地域1人)であった。

本日はアンケート内容も踏まえて霊峰中学校の改修内容について学校施設室より説明させていただきます。

【資料 1-2 に基づく説明】（教育総務課 中釜 学校施設室長）

工事及び設計については、令和 8 年度と令和 9 年度のそれぞれ 2 ヶ年を計画。

国の財源を活用し無理のない工事発注と夏休みを中心に工事を実施することで、学校生活への影響を少なくするよう考慮し2ヵ年での実施となる。

9 月議会に令和 8 年度分の工事設計業務に係る委託料を補正予算として要求し、議決・承認を経て、令和7年度中に改修工事の設計業務の発注を行う予定。

補正予算要求と並行し、学校側への改修要望ヒアリング、先日の施設見学会の要望も加味した改修工事を実施したい。本日の資料は、それらの要望などを主な改修箇所として反映しているが、今後、本協議会での協議内容を加え検討・精査をしていく。

なお、令和8年度工事は「バリアフリー化」を行うための業務を主としている。

主な工事箇所としては以下のとおり。(別紙資料にR8年度分を赤色、R9年度分を青色で着色)

	図面番号1(校舎棟)	図面番号 2(屋内運動場)
令和8年度	空調設置やトイレ改修等の内部工事 1:校舎棟・技術室間の段差解消のためのスロープ設置 2:校舎前グラウンドに降りるアプローチ階段の改修及びスロープ設置 3:1 階調理室への空調設置 4:2 階ほっとルームの内装改修(LED 照明,網戸設置,床補修 etc) 5:2 階特別教室への空調設置 6:2 階資料室を改修し多目的トイレの設置 7:3 階多目的教室への空調設置 8:3 階音楽室内にスロープ設置	トイレ改修を主とした内部工事と外部工事 1:1 階事務室の改修及び多目的トイレ設置 2:1 階女子トイレ・男子トイレの洋式化 3:南側、校舎棟からの階段の改修及びスロープ設置 5:屋内運動場の外壁塗装改修 6:鋼板屋根の防水改修
令和9年度	外部工事 9:校舎棟の外壁塗装改修 10:3 階・屋上の防水改修	4:アリーナの内装改修

今後の設計業務は、伊賀市の財政状況なども考慮し工事内容や詳細などの検討・精査を行いながら進めていく予定のため、本日説明した内容・箇所などが異なる場合もある。

《質疑等》

委員： 廊下の床の剥がれ等すぐにやるべき箇所は含まれているのか。

事務局： 部分的な補修は順次やっていく形になるが、大きな改修ではないので説明していない。

あくまで霊峰中学校を使用しながらの工事になるので、長期休暇で対応できない規模となって閉鎖する必要がある大規模な工事は行う予定はない。

会長： 周りが良くなっていくと悪い箇所が目立ってくる。

学校の先生や PTA の役員方のご意見も聞きながら進めて行ってほしい。

委員： グラウンド等も要望を上げているため、本日は主な部分として説明いただいたと認識している。

会長： 生徒以外の施設利用者が学校が休みの際に利用できる外トイレはどこが最適か。

委員： 平面図 No1 の1番の写真の右側のトイレが終日開放されている。

事務局： 示していただいたトイレと校舎東側にもトイレがあり、その2箇所のトイレの洋式化は計画に盛り込む予定である。

会長： 開校時はすべて洋式化するということは認識しているが、それまでの2年間にそのまま使うというのも難しいので仮設トイレのレンタルについて調べた。

2年間 36 万円で借りられるのでぜひ仮設トイレの設置を検討してほしい。

- 事務局： 外トイレの改修が何年度にできるかということが現時点で言及できない。
令和8年度に東側(グラウンドに近い方)をやりたいと考えているが、仮設トイレ設置についても工事費のなかで賄えるか検討しているため、時間をいただきたい。
- 会長： 外部団体の施設利用者は校外のトイレを利用していると聞いている。
工事業者のトイレをそのまま使えるなら早めに置いていただきたい。
- 委員： 過去に設置されていたナイター設備は動いているのか。
- 事務局： 学校は児童生徒が昼間のみ使用する施設であるため、教育委員会ではナイター設備は設置していない。
- 委員： 水道設備については故障等なく動いているのか。
- 事務局： 蛇口などの細かい不具合は聞いているが、設備そのもの等の大きな不具合はない。
- 委員： 屋根が割れている箇所等があるが、自転車置き場は改修の予定があるか。
- 事務局： 改修予定であり、車輪止めの設置や屋根の割れ等についても改修の必要があると認識している。
- 会長： 統合して生徒数が増えたら駐輪場のスペースは足りるのか。
- 事務局： 車輪止めの設置の際、駐輪台数を計測し不足がある場合増設する。
- 委員： 予算としてはどの程度かかるか、判明しているか。
- 事務局： 設計業務発注前なので概算になるが令和 8 年度で 1 億 4 千万円程度、令和 9 年度で 1 億 2 千万円程度という想定をしている。
設計によっては変動していく。
- 委員： 施設見学でのアンケート内容はほぼ網羅されているのか。
- 事務局： 【資料 1-1】の1番の転落防止関連について当初予定には入っていなかったので盛り込んでいるところである。
それ以外の内容はすべて含まれている。
- 委員： 指摘の数は多いほうが良いので、中間時期にもう一度見学をする必要があるかもしれない。
- 委員： 外トイレについてはとても気になっていたので、対応いただけるということを聞けてよかった。
- 委員： 8月の施設見学では体育館の中が見られなかった。
体育館の卓球場、ギャラリーに上がっていく階段の上面が剥がれていたと思うが、見ていないため指摘が上がっていないのでは。
- 事務局： 階段室の上空から雨漏りしている箇所があるのを把握している。
雨漏りの修繕が完了次第、フローリングや階段の段鼻の修繕を行う。
アリーナの改修はライン引きや壁塗装、バスケットゴールやバレー支柱の修繕も想定している。
- 委員： 多目的トイレの設置については予算の関係で削られることのないようにしてほしい。
- 事務局： 多目的トイレはバリアフリーの規格を満たすようなものにするため、しっかり予算を確保し必ず実施するようにしたい。
- 会長： 気づきがあれば会議後でもよいので追加で言ってもらいたい。

<事項2(2)> 教育内容等ソフト面の調整状況について

【資料 2 に基づく説明】（西口 学校教育課長）

8 月 18 日に霊峰中学校、柘植中学校の両校の先生に集まっていただき、資料にあるような協議を行った。

協議内容が多岐に渡り、多くの先生が関連していることであるため、今回は現状を出し合って要点について確認することが主となった。

次回12月に実施する会議で最終的な詰めの協議を行い、来年度以降の方向性を出すこととしている。

本日は主だった部分について紹介をさせていただく。

1. 教育内容関連

(1)教育研究活動(学力向上)

どの生徒も取り残さない授業づくりを両中学校ともに進めていただいている。

苦手な生徒はもちろん得意な生徒も主体的に取り組むことで学力を伸ばしていけるような授業づくりを今後も取り組むということを確認した。

学校ごとにアプローチが異なる部分があるので、そのすり合わせは 12 月に実施予定。

(2)人権・同和教育

両中学校とも力を入れて取り組んでいるため、それぞれの特色や特に力を入れている内容などを出し合い話し合いを進めた。

カリキュラムも違うので、今後残していく部分、新しくしていく部分について 12 月に協議を行う。

柘植中では人権センターでの学習会(中友)があるが、放課後時間かつ教育集会所の事業であり人権センターも交えて検討する。

加えて、人権・同和教育は小学校からの9年間を見通したものになっているので、小学校の先生も交えた検討を進める必要がある。

(3)特別支援教育

現状を共有し、統合後に何ができるかを協議した。

2. 行事関連

(1)学校行事

体育祭、文化祭、修学旅行、職場体験学習等の行事内容は同じであったが、時期について違いがあるため 12 月に開催時期等の調整を行う。

特に修学旅行について、柘植中学校は岡山・香川でハンセン病関連の学習を盛り込んだもの、霊峰中学校は広島での平和学習を中心に行っている。

このまま両校の学習内容を活かし西方へ行くのか、東京方面にするのかも含め検討する。

(2)交流会

保護者の方からも意見があり、中学校では各学年での交流会を計画している。

小学校についても5年生、6年生について交流会開催のためのバス借上げ費を予算計上予

定。内容については学校長との相談の上、楽しみながら学習内容も含め交流できる内容を検討している。

3. 生活関連

(1)生活指導

それぞれの学校のルールを出し合ったので、共通部分を残しながら違う部分を調整していく。

(2)制服

昨年度から市内統一制服ができていますので、ネクタイ、リボンの色についての検討をする必要がある。

(3)部活動

今あるものを優先しながら再編することとなった。

運動部は両校とも卓球部とバレーボール部があり、霊峰中学校には男子バスケットボール部、柘植中学校は総合運動部(陸上関連中心)がある。霊峰中学校には屋外で活動する部活がないため、何らかの形で作っていく。

文化部は霊峰中学校に吹奏楽部と美術部があるため、柘植中学校の総合文化部の生徒が分かれて所属することになると思われる。

部活動については地域展開も踏まえての検討を進めていく。

(4)図書関係

学校司書の協力を得ながら、霊峰中の図書を中心に、必要分を柘植中学校から移動する。スペースの問題等もあるので配架方法等についての検討が必要。

4. 学校運営関連

(1)PT(S)A 活動

生徒数の差で活動の状況に差がある。

12月までに地区割、人数等も見ながら案を示し、会議で検討してもらう。

(2) 学校運営協議会

統合当初は両校の委員全員に入ってください進めてもらう。

(3) 同窓会

それぞれの学校で集めた同窓会費があるため、統合前に閉校式に係る予算や物品を購入して新中学校に寄付する等によって精算を検討していただいている。

12月に整理をして年明け以降に詳細な資料を出していければと考えている。

《質疑等》

会長： 12 月に詳しい内容を整理してその後資料提供いただけるということだが、現時点での説明への質問意見はないか。

委員： 柘植小学校、柘植中学校の保護者にとって関心の高い事項である。
一般の保護者の方には噂話ではなく、議事録を通して正確な情報を伝える必要がある。そのためにいくつか質問をさせていただく。

まず、新中学校の教科指導について、合併によって普通学級各学年2クラスになると思うが、すべての教科で正規の免許を持った先生が配置されるのか。

事務局： 国語や数学などは正規教員または常勤講師が入るが、技術や家庭などの教員は授業数の兼ね合いもあり専任は難しいため非常勤の方で賄う可能性がある。

委員： その他各学校での学習状況等についていくつか質問したい。

質問内容	霊峰中学校回答	柘植中学校回答
定期テストの実施状況	1学期：中間テスト、期末テスト 2学期：中間テスト、期末テスト 3学期：学年末テスト	
	テスト発表：テスト 10 日前 部活停止期間：中間テスト3日前から 期末テスト 7 日前から	テスト発表：テスト7日前 部活停止期間：中間テスト3日前から 期末テスト 7 日前から
実力テストの実施状況	1、2年は2月頃に 1 回実施、3年は年7回実施 5教科のテストを購入して実施	
人権・同和教育	1年生： 1 学期：仲間づくり 2学期：障がい者差別 3学期：多文化共生 2年生： 1 学期：性の多様性 2学期：統一応募用紙(部落問題含む) 3年生： 1 学期：平和学習 2学期：識字について 3学期：3 年間のまとめ 3法※1 について	1年生：教科書無償化 障がい者差別 2 年生：統一応募用紙 多文化共生 3 年生：識字について ハンセン病問題 つげ the フォーラムで小 5～中 3 の間、地域の方を交え人権について話し合う
	2学期に2校交流会を実施 ※3 法：障害者差別解消法、ハイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法	
	(西柘植小学校) 部落問題に関わっては、3 年生で地域の良さについて、6 年生で部落差別について学習	
始業時間と完全下校	8:30 始業、16:50 完全下校(冬季は 16:40)	
	部活 16:40(冬季 16:30)まで	昼休みに委員会活動があるため、5、

		6 限のスタートが少し遅い
生徒会の改選時期	3月と9月に改選(行事のスケジュールで流動的) 令和 9 年度分は 4 月に実施される予定	
子どもの生活指導	学期に1回学校生活アンケートでいじめ等の早期発見に努めている 学期に1回教育相談の期間を設定し、担任と生徒が個人面談を行う	学期ごとにアンケートを取っている 生徒数が少ないため、日常での対話を通じ生活相談、教育相談をしている
	1 学期と2学期の2回 Q-U※調査を実施 ※Q-U:Questionnaire-Utilities の略。子どもの学校生活満足度と意欲、学級集団の状況を調べるもの。	
つづり方、連絡ノート等	予定帳に3行日記の欄があり、生徒と先生の対話を実施 学年によってはお題による日記を書いて交流している	(つづり方、一枚文集は継続的に実施)
PT(S)A 部会活動	会員のうち、地区委員と学級委員のみが4部会に分かれる	会員全員が4部会に分かれる
PT(S)A 役員の選出	12 月に地区割、体制について会議 2 月に地区委員、本部役員を地区ごとに決定(全体委員会での承認) 学級委員は 4 月に投票で決定 本部役員は地区ごとに持ち回り	次年度役員決めは 12 月末から2年生の親を中心に検討を始め、2 月総会で決定する

委員： 伊賀市学校みらい構想基本計画について、これからの少子社会での学校のハード面について取り決めた大切な内容であるが、市内の学校に対してどの程度周知が図られているのか。

事務局： 概要版を作成し、ホームページに掲載しているほか、計画の策定以前の段階だったが島ヶ原地域等から出前講座の要望があり、説明を実施し、その際に地域の意見もいただいている。

委員： 伊賀市学校みらい構想を基本に置きつつも、これまでの長年のいきさつを重視し、柘植・霊峰の合併協議を進めているということを保護者の方々にも理解しておいていただきたい。

委員： 修学旅行について、女の子の保護者さんが修学旅行の時期が1学期中になるので、慣れるまでは仲良くなった秋に開催してもらいたい等の意見があった。

委員： 3年生の秋になると受験があるため難しいのでは。
体育祭等、別の行事で関係性を作った後で修学旅行に行く等の工夫が必要である。2学期に行くとなると2年生のほうが良い。

柘植中学校の1年生(統合時3年生)は男子が3人なので、女の子よりもそちらが心配。
2年後を想定して交流会等を計画しているが、女の子の方が不安は大きく感じる。

委員： 先に体育祭をやって関係づくりをしてから修学旅行に臨む予定が良いと思われるので、12月の協議にて調整したい。

会長： 事務局には柘植中学校、霊峰中学校のそれぞれの現状について、しっかり議事に残し

ていただいて、両校の調整もお願いしたい。

委員： 今日の意見を聞いて場合によっては現状を見直すところも出てくるということだと思う。

柘植地区では区長会で本協議会についての時間を毎回 30 分取っている。

地域を守る立場と保護者の方々では意見が違うところも出てくるため、そのすり合わせをしていくためである。

先月より何がどの程度進んだかを随時伝えていってほしい。

事務局： ソフト面については1月以降に目に見える形でお示ししたい。

<事項2(3)>その他

① 通学方法の検討について

通学方法等に関する意見の集約について8月 20 日に保護者向け、8月 29 日までに地域向けに意見集約等のお願いを発出、それぞれ 9 月 3 日と 9 月 15 日を締め切りとしている。

保護者の意見はそれぞれの学校での整理、地域の意見は事務局で整理の上、次回9月 30 日に報告する。

② 次々回の開催日程について

★ 次々回 10 月 27 日(月)に決定。(次回 9 月 30 日(火)※7/27 開催時決定)